

令和3年度 農山漁村振興交付金(山村活性化対策) 事業実施主体 評価結果

1. 事業評価の実施

令和3年度に実施された農山漁村振興交付金(山村活性化対策)の事業について、「農山漁村振興交付金(山村活性化対策)実施要領」(平成30年3月28日付け29農振第2261号農林水産省農村振興局長通知)の第9の1の(1)の規定に基づき、評価を行ったので、その結果を公表する。

2. 評価結果

都道府県	市町村	事業実施主体名	事業実施段階			評価	評価コメント
			R3	R4	R5		
埼玉県	秩父市	秩父サカヤクラフト協議会	●	○	□	A	事業計画に基づいて適切に実施されており、新商品開発も初年度から積極的に取り組まれている、成果達成に向けて期待できる。

(注1) 「事業実施段階」の凡例: ○・・交付対象年度(計画) ●・・交付対象年度(実施済) □・・目標年度(計画) ■・・目標年度(実施済)

(注2) 「評価」の区分: A・・優良 B・・良好 C・・低調

3. 第三者の意見聴取

農山漁村振興交付金(山村活性化対策)実施要領の第9の1の(1)の規定に基づき、第三者である出川真也から評価に当たり意見の聴取を行った。第三者及び意見聴取の概要は以下のとおり。

【第三者】

出川真也

【意見聴取の概要】

事業計画に基づいた賦存状況調査、採取可能量等の検討も実施されている。

また、一次加工の取り組みも事業者の指導等を仰ぎながら行われている。

商品化に向けては既存商品の市場調査の他、事業者の協力を得て試作が行われるなど、初年度から積極的に商品化に向けて事業を遂行している。